

ゆたか32号

～ しまりとボリュームのある早生品種 ～

<品種特性>

- 草勢が強く、ブルームが強く出るため、花蕾の病気に比較的強い品種です。
- ガクが異常発達しにくい等、肥料にやや鈍感な作りやすい品種です。したがって、既存の品種より高い収穫率が期待できます。
- 花蕾はしまりのよい美しいドーム型です。
- 葉柄が短く、茎は太めで直立して折れにくいいため、風にも強く、機械作業もしやすく、密植可能です。
- アントシアンはやや発生します。



<栽培時期>

- 中間地での、秋作のは種は7月下旬～8月中旬、収穫は10月下旬～12月下旬までが適期です。
(春作のは種は1月中旬～3月上旬、収穫は4月中旬～5月下旬までが適期ですが、土地の条件によって異なります。)
アントシアンが出ますが1～2月どりでもボリュームのある花蕾が収穫できます。
詳しくは下の作型図を参考にしてください。

<栽培要点>

- 茎がある程度生育しないと頂花蕾が形成されないため、低温時にはやや収穫が遅くなります。
- より良い収穫物を取るためには土壌分析をして、適切な肥料設計を心がけてください。
- 苦土が不足すると花蕾の緑色がうすくなるので、苦土欠には注意して下さい。

－ 作 型 図 －

